

# 株式会社GABA

2010年12月期

第2四半期決算説明資料



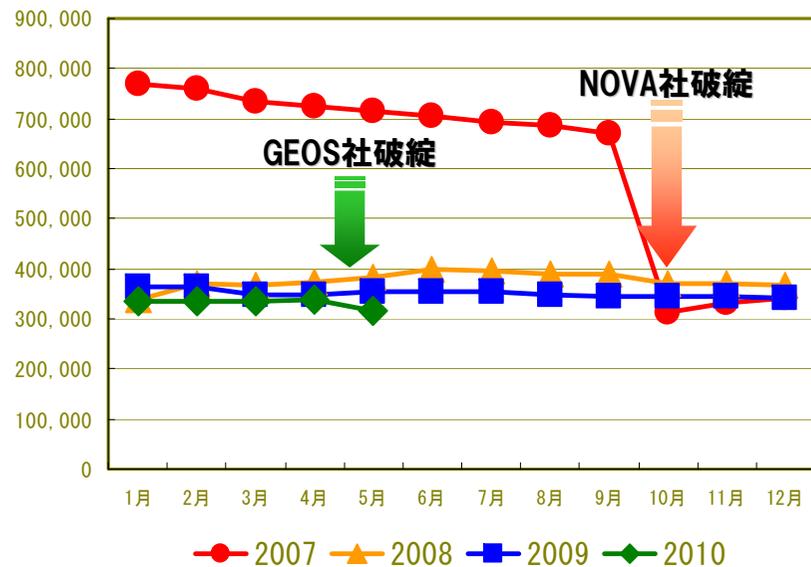
# 2010年12月期 第2四半期の実績

# 外国語会話教室市場の状況① (出典:経済産業省)



## 生徒数の推移

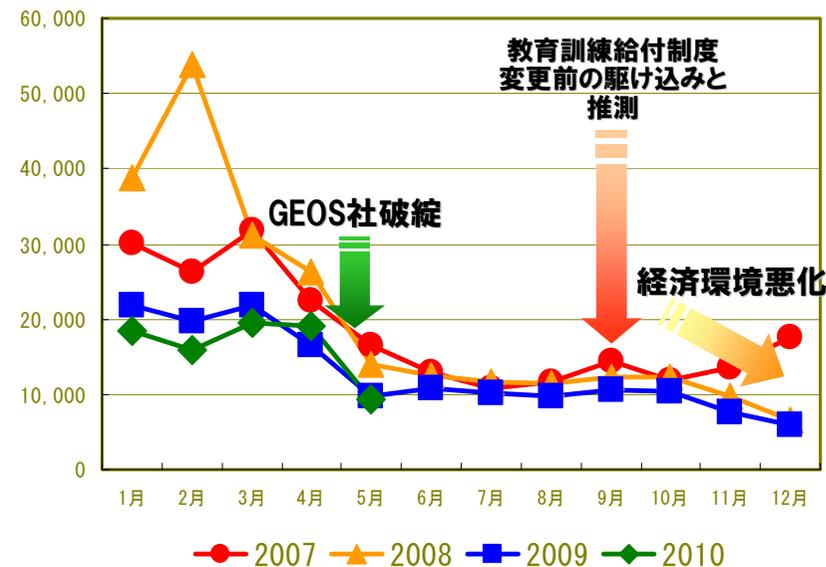
(単位:人)



2007年以降、ほぼ横ばいで推移

## 新規入会者の推移(※)

(単位:人)



2008年末からの経済環境の悪化に加え、2010年4月末に大手事業者が破綻

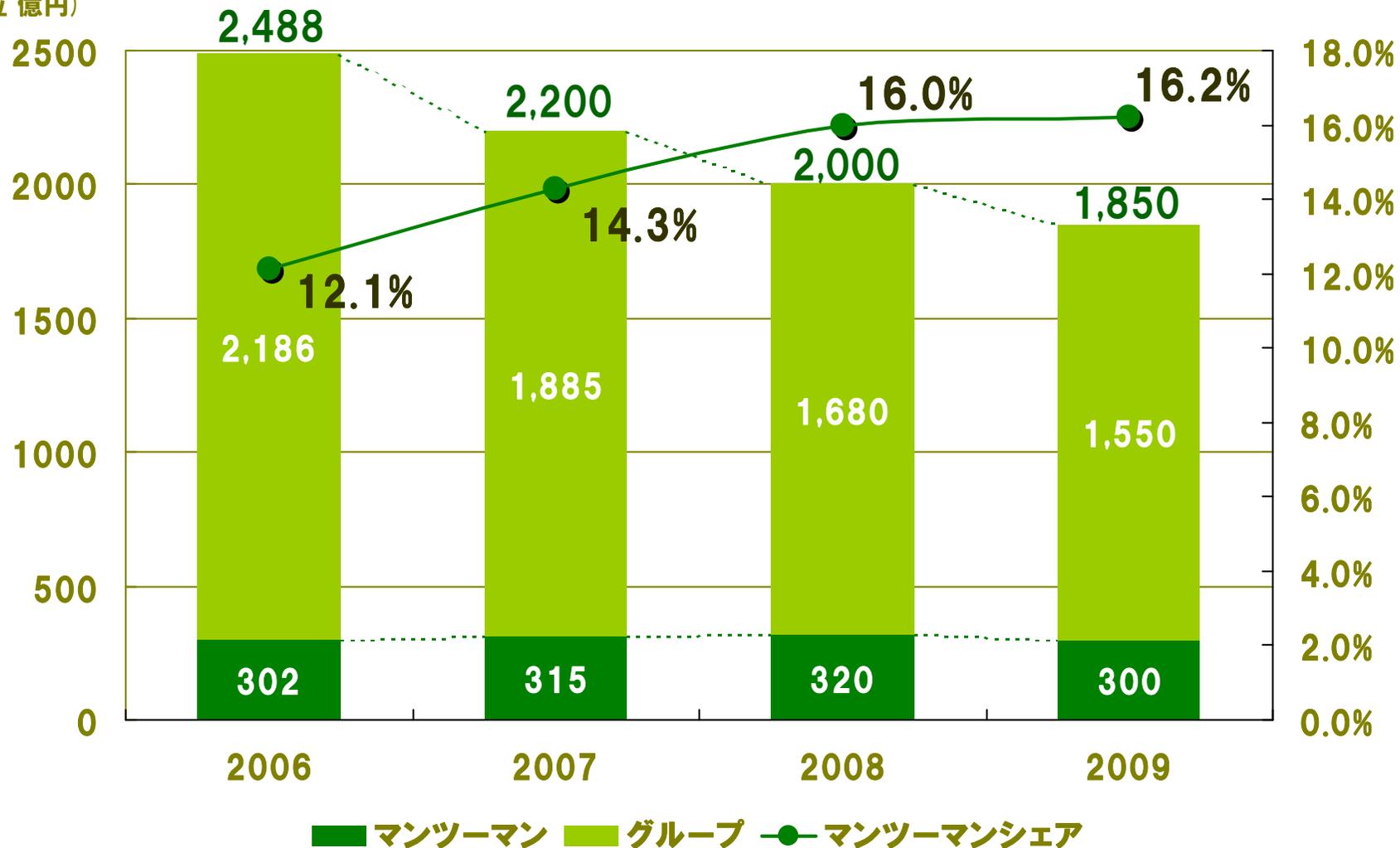
※2007年末のジーコミュニケーションによる事業開始(2008年2月まで元NOVA生徒に対する優遇措置あり)に伴い、2008年1,2月の新規入会者数が一時的に増加したことから、2008年の新規入会者数が対前年比で増加したものと推測

# 外国語会話教室市場の状況② (出典:矢野経済研究所)



減少傾向にある成人向け外国語教室市場の中にあってもマンツーマンは一定規模を維持

(単位 億円)



- 厳しい経済環境により、外国語教室市場は縮小傾向のまま進捗、ただしマンツーマン英会話市場についてはビジネス英会話能力修得意欲の高まりにより一定の規模を維持したと推定
- 4月末の大手事業者破綻の影響により問合せ件数が一時減少するも、受講意欲の高いクライアントの増加により入会率等は上昇
- 総クライアント数の減少により継続契約者は前年同期を若干下回る(前年同期比1.3%減)も、新規入会者数は前年同期を上回り(前年同期比6.0%増)、第2四半期末現在の在籍クライアント数は17,293人に
- 収益計上基準変更による影響は消えつつあるも、244百万円の減少要因に。
- 町田LSを新規開設し顧客獲得拡大施策を実施する一方、運営効率の最大化を目指し、新百合ヶ丘LS(町田LSへ)、三軒茶屋LS(渋谷LS他近隣LSへ)を近隣LSへ統合
- マーケティング費用を前年同期並みに留めた他、賃貸借契約の見直し等諸経費の削減努力によりコストは前年比減少
- 一部施設の閉鎖統合決定等により店舗閉鎖損失引当金繰入額19百万円を特別損失として認識
- 以上により、当期純利益は197百万円

# 当期の運営方針に対する進捗状況①



## 当期の運営方針 ①

- コストを抑えつつ、高い収益機会へ資源を集中し、営業利益の最大化を目指す

## 方針に対する進捗 ①

### (1) 収益機会

- ・法人営業の強化により、講師派遣型契約が好調に推移、法人営業扱いの前受金収入が昨年比12%増を達成
- ・Gaba kidsは計画通り進捗中、7月1日より関西・中部に進出

### (2) 売上原価

- ・スクール賃貸借契約の見直し、スクールの閉鎖・統合等により、賃料が減少

### (3) 販管費

- ・マーケティング費用を昨年並みに抑えつつ、効率の良い広告宣伝を実施。
- ・本社移転による賃料減少、業務効率向上等によるコストダウン努力

# 当期の運営方針に対する進捗状況②



## 当期の運営方針 ②

- クライアントの英会話能力修得へ貢献する

## 方針に対する進捗 ②

- (1) インストラクター品質
  - ・前年度に最高レベルまで高まったインストラクター品質の維持
- (2) テキスト
  - ・特定のビジネスシチュエーションに必要な英語力を養うための新テキスト・  
Specialized Business 販売開始
- (3) クライアントニーズに応える施策
  - ・テーマを絞ったセミナータイプレッスンの提供を開始（第1弾:TOEICセミナー）
  - ・LS外アクティビティにより英会話実践の場を提供
  - ・勤務先にてレッスンを希望する方のために講師を派遣(法人契約)

# 2010年第2四半期の実績（損益計算書）



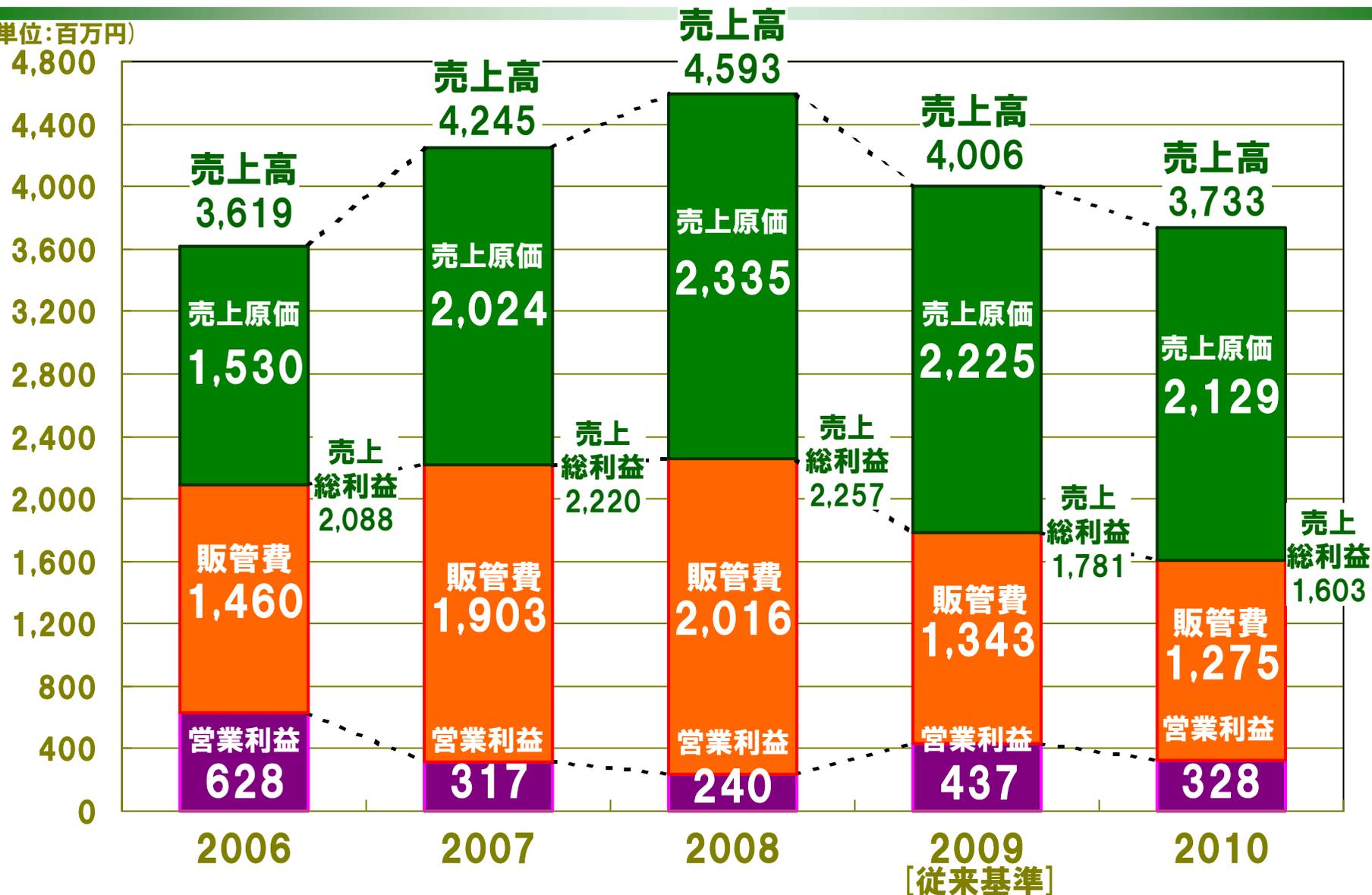
（単位 百万円）

	2009年Q2累計	2010年Q2累計 2010年2月 公表予想	2010年Q2累計	対前年同期	対予想 達成率
<b>売上高</b> (百分比)	3,507 100.0%	3,750 100.0%	3,733 100.0%	+6.4%	△0.5%
<b>売上総利益</b> (百分比)	1,282 36.6%	1,600 42.7%	1,603 43.0%	+25.1%	+0.2%
<b>営業利益</b> (百分比)	△61 －%	300 8.0%	328 8.8%	－%	+9.4%
<b>経常利益</b> (百分比)	△31 －%	330 8.8%	358 9.6%	－%	+8.7%
<b>四半期純利益</b> (百分比)	△22 －%	190 5.1%	197 5.3%	－%	+3.8%

# 2006～2010年第2四半期実績

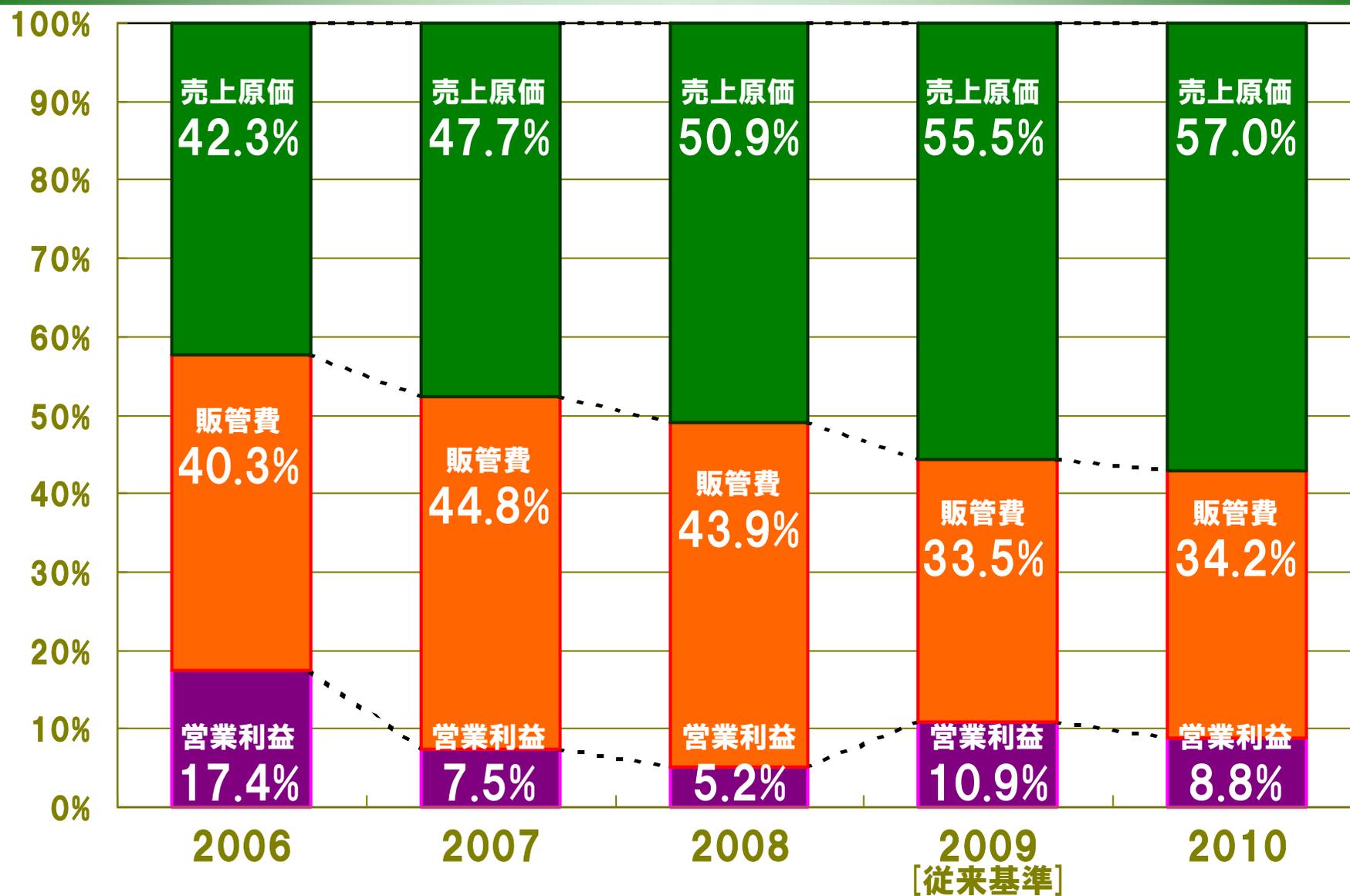


(単位:百万円)



※ 比較対象としての妥当性を考慮し、2009年12月期実績は従来基準を使用しております

# 2006～2010年第2四半期実績-百分比

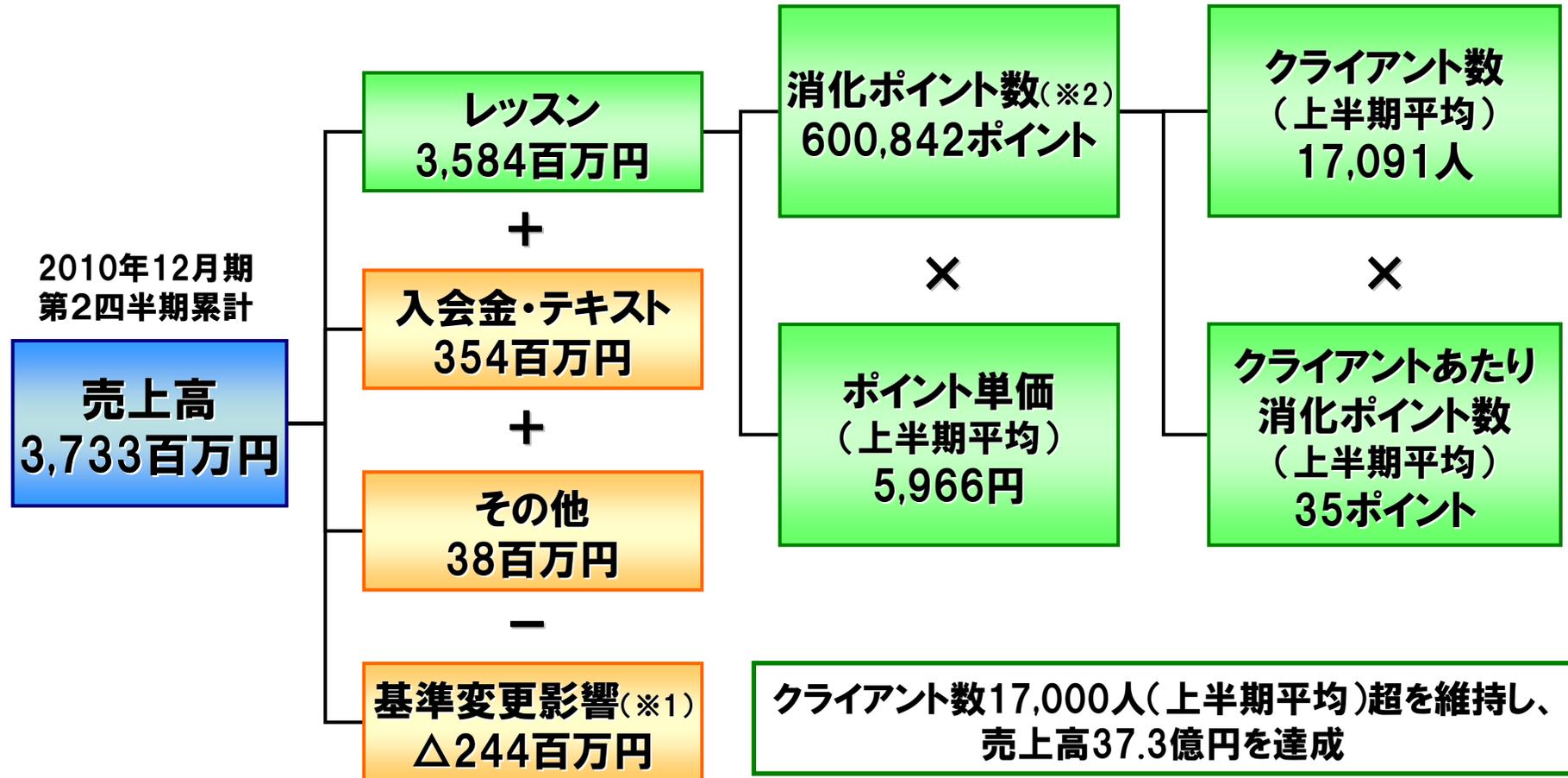


※ 比較対象としての妥当性を考慮し、2009年12月期実績は従来基準を使用しております

# 売上高実績



## 【当第2四半期累計期間の構成要素】



※1 2008年12月以前に1年以上の長期契約をいただいたクライアントの当期における影響額

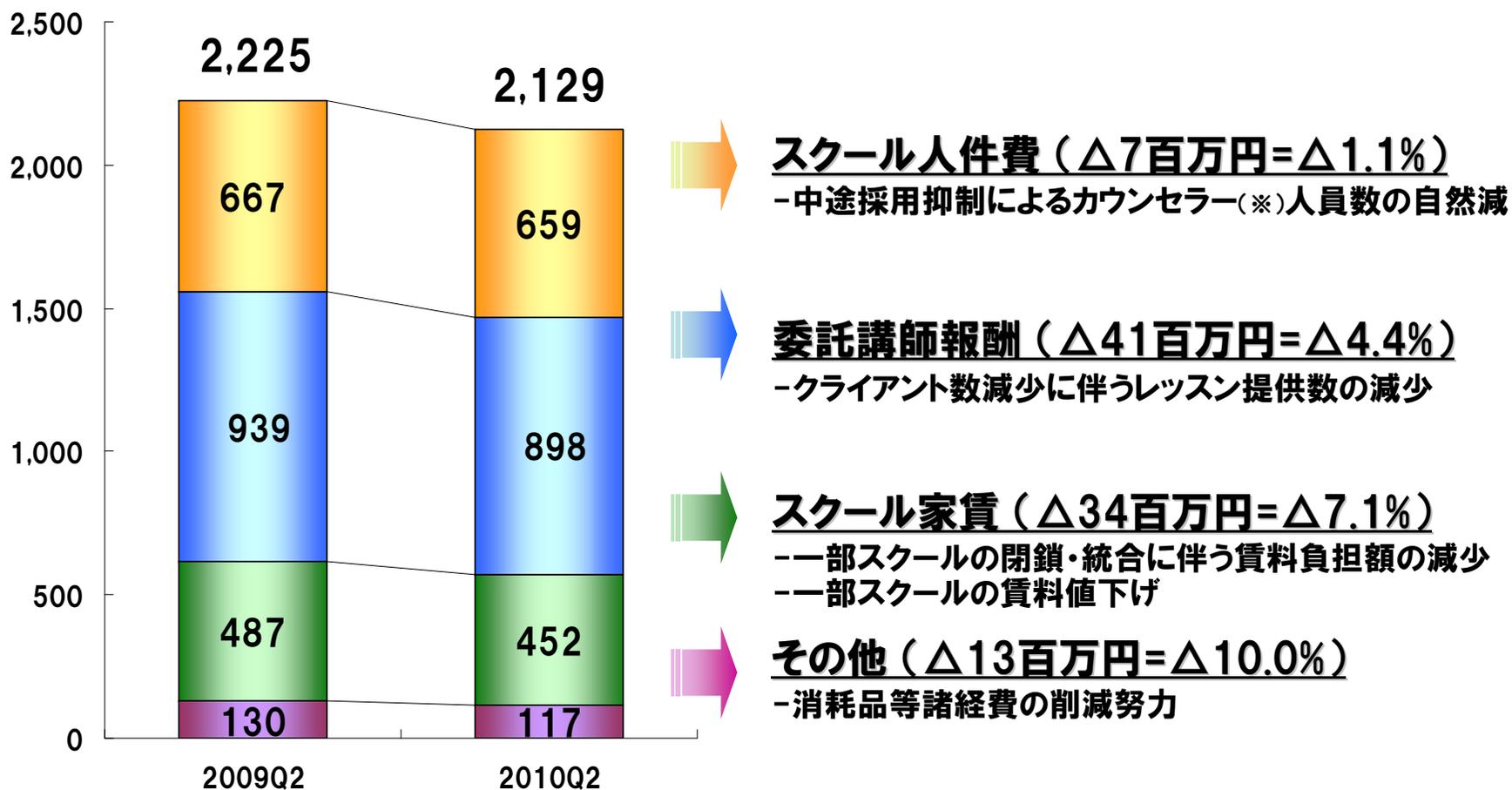
※2 消化ポイント数は受講されずに契約期間が終了するポイントを含む

# 売上原価実績-前期比較



売上原価：2,225百万円 ⇒ 2,129百万円（前期比△96百万円、△4.3%）

（単位：百万円）



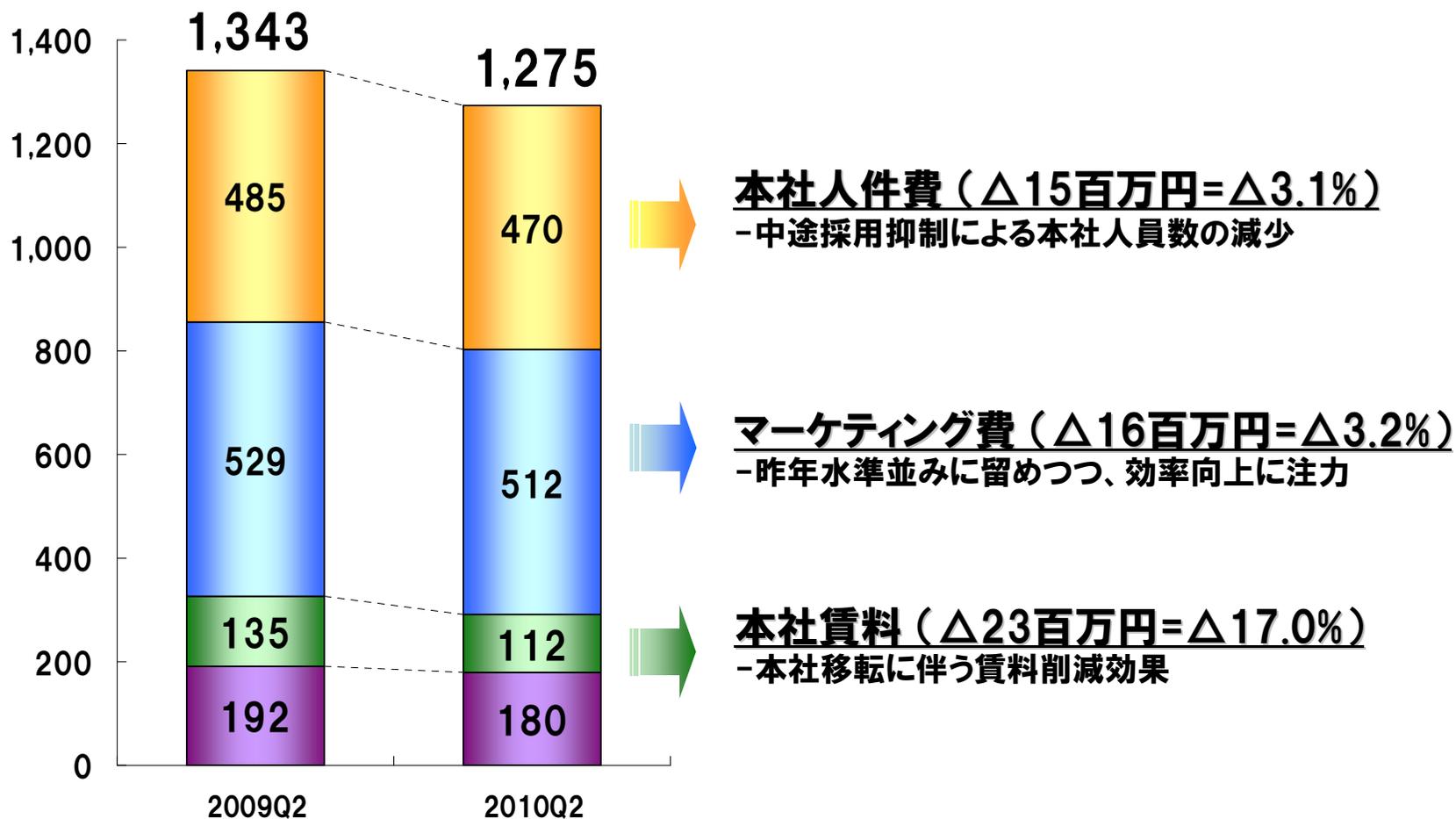
※当社は、各クライアントのニーズや状況に応じたレッスンのカスタマイズや個別相談を行うことでクライアントの英語学習をサポートするスクールスタッフをカウンセラーと呼んでおります

# 販管費実績-前期比較



販管費：1,343百万円 ⇒ 1,275百万円（前期比△67百万円、△5.1％）

（単位：百万円）



# 2010年第2四半期の実績 (キャッシュ・フロー計算書)



(単位:百万円)

	2009年Q2累計	2010年Q2累計	今期の主な内容
営業活動によるCF	847	1,060	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前受金の増加 590</li> <li>・法人税等の還付額 110</li> <li>・受講料金銭信託の増加 <math>\Delta 49</math></li> </ul>
投資活動によるCF	23	83	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敷金及び保証金の回収 131</li> <li>・有形固定資産の取得 <math>\Delta 27</math></li> </ul>
財務活動によるCF	$\Delta 277$	-	
現金及び現金同等物 増減額	593	1,143	
現金及び現金同等物 四半期末残高	1,447	3,047	

# 2010年第2四半期の実績 (貸借対照表)



(単位:百万円)

	2009年末	2010年Q2末	前事業年度末からの主な増減額
流動資産	4,810	5,805	・前受金の増加、法人税等の還付等による 現金及び預金の増加 1,143
固定資産	1,806	1,567	・有形固定資産の減少 $\Delta 131$ 本社移転, 三軒茶屋LS/新百合ヶ丘LS閉鎖, 町田LS新設(+)により ・敷金の減少 $\Delta 126$ 町田LS新設(+), 本社移転, 池袋別館閉鎖により
資産合計	6,616	7,372	
流動負債	5,747	6,306	・前受金の増加 590 ・店舗閉鎖損失引当金の減少 $\Delta 95$
負債合計	5,747	6,306	
純資産合計	869	1,066	・四半期純利益の計上 197
負債純資産合計	6,616	7,372	

# 主要指標



	2009年期末	2010年2Q末	前期比増減数
期末クライアント数	16,956人	17,293人	+337人
期末インストラクター数	850人	853人	+3人
期末LS数	36LS	35LS	△1LS
期末LS人員数	285人	271人	△14人
期末本社人員数	149人	141人	△8人

	2009年2Q累計	2010年2Q累計	前期比増減数
レッスン提供数	542,405	518,627	△23,778
新規入会者数	5,849人	6,200人	+351人
契約継続者数	5,538人	5,468人	△70人

※新設:町田LS(4月) ※閉鎖:新百合ヶ丘(3月)、三軒茶屋LS(5月)  
 ※人員数は臨時雇用者を除く従業員数

# 2010年12月期 通期の見通し

# 2010年12月期下期の運営について



- 大手事業者破綻による影響は、下期においてはなくなると判断
- “Gabaこどもマンツーマン英会話(通称 Gaba kids)” は、当事業年度末までに23LSにて提供を開始
- 法人営業は、研修型契約、講師派遣型契約の更なる獲得に注力
- クライアントニーズに応える施策の拡充  
(テーマ別セミナーの実施等)
- 運営効率向上を目的に、田町LSを近隣の品川LSに統合  
(9月予定)
- 収益計上基準変更の影響は下期には更に減少し、事業年度末までにはほぼ解消する見通し

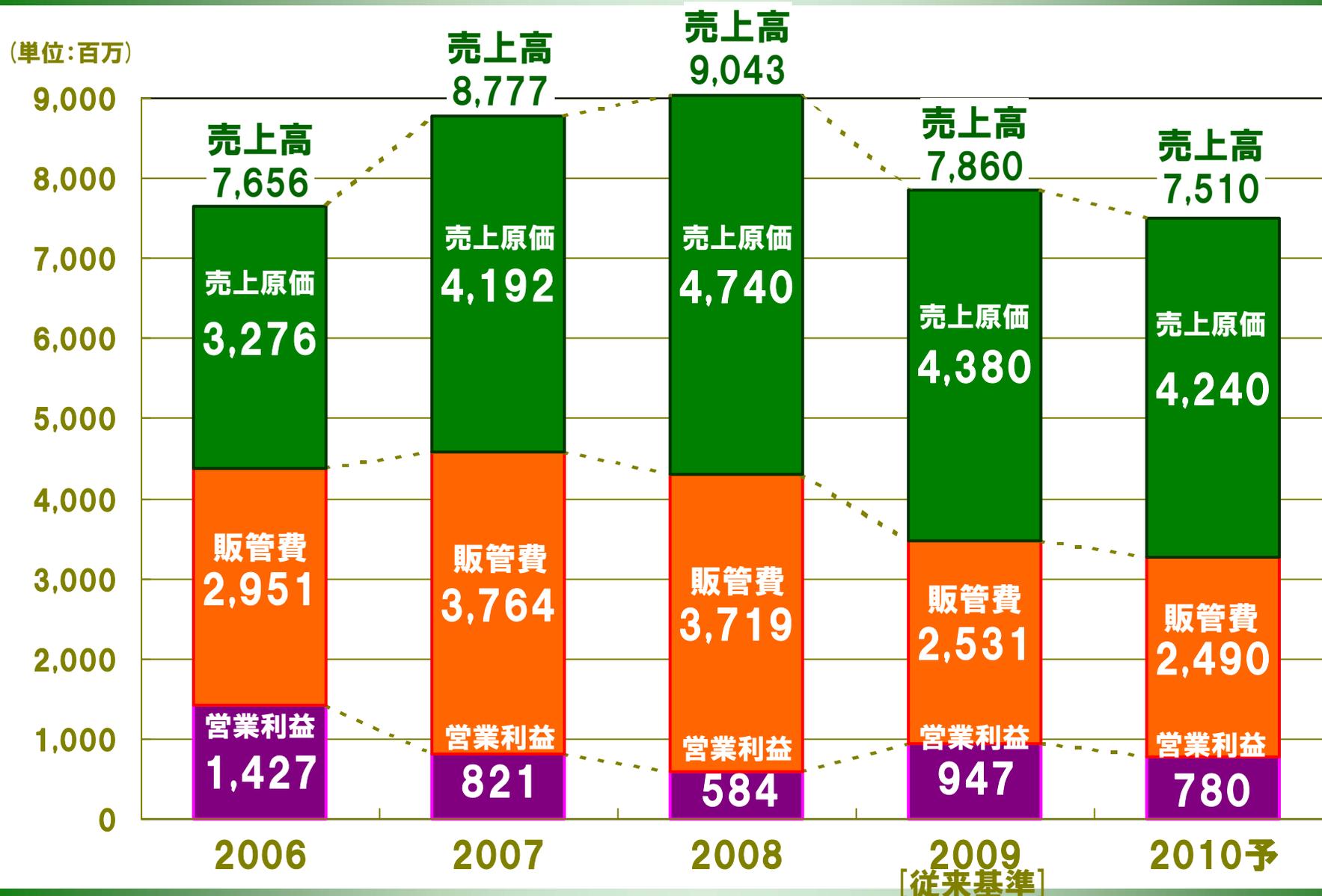
# 2010年12月期予想(損益計算書) - 2010年2月10日公表



(単位 百万円)

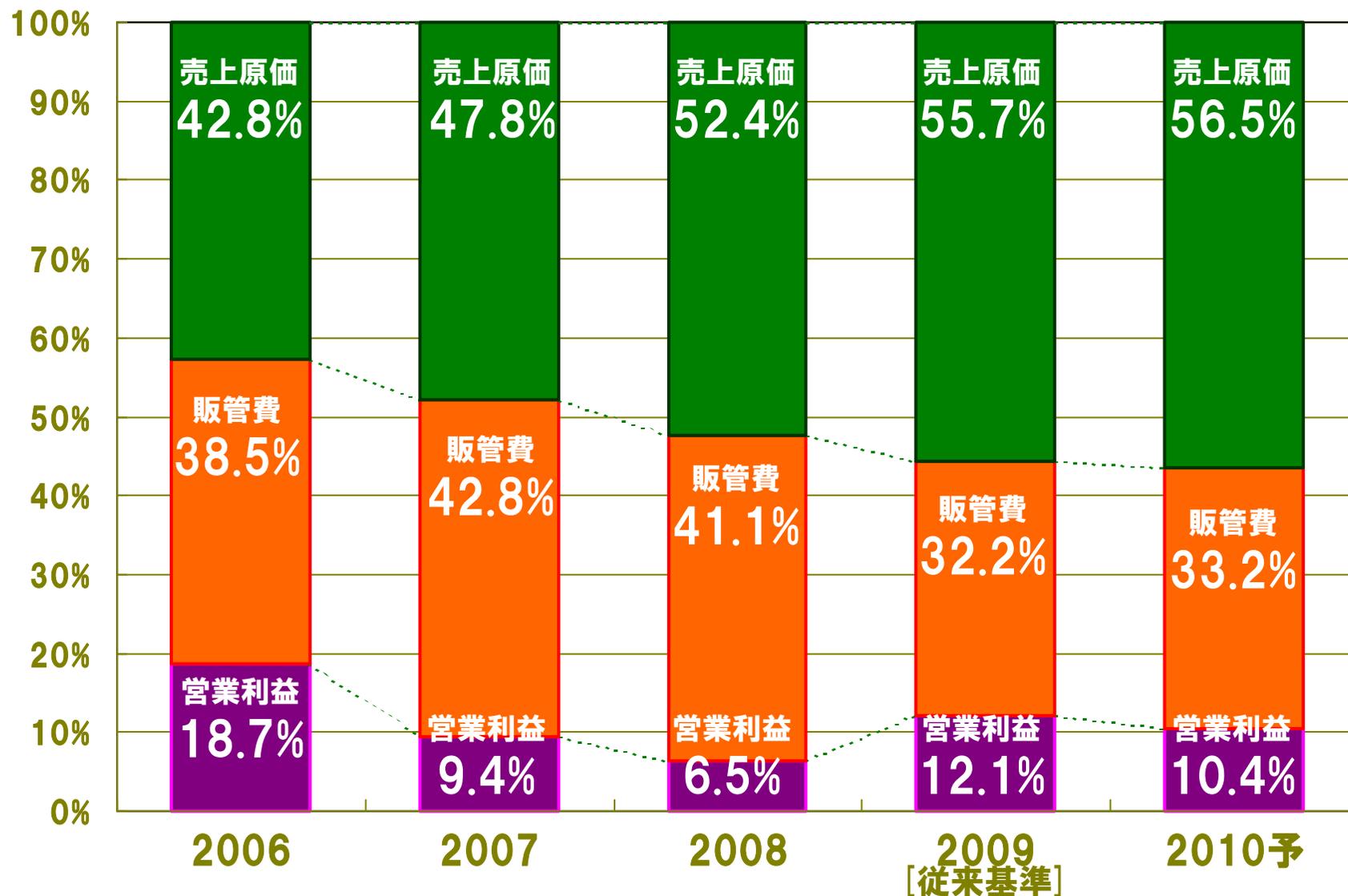
	2009年通期	2010年Q2	対2010年 通期進捗率	2010年通期 [予想]	対2009年 実績
<b>売上高</b> (百分比)	6,702 100.0%	3,733 100.0%	49.7%	7,510 100.0%	+12.1%
<b>売上総利益</b> (百分比)	2,321 34.6%	1,603 43.0%	49.1%	3,270 43.5%	+40.9%
<b>営業利益</b> (百分比)	△210 -%	328 8.8%	42.1%	780 10.4%	-%
<b>経常利益</b> (百分比)	△150 -%	358 9.6%	42.7%	840 11.2%	-%
<b>当期純利益</b> (百分比)	△174 -%	197 5.3%	39.5%	500 6.7%	-%

# 2006～2010年業績推移



※ 比較対象としての妥当性を考慮し、2009年12月期実績は従来基準を使用しております

# 2006～2010年業績推移-百分比



※ 比較対象としての妥当性を考慮し、2009年12月期実績は従来基準を使用しております